

AUTOMATIC EDITION SYSTEM

Publication number: WO02071288

Publication date: 2002-09-12

Inventor: NAKANISHI NAOYA (JP); TOYOTA YUICHI (JP)

Applicant: FOURSIS BUSINESS PROMOTION KAB (JP);
NAKANISHI NAOYA (JP); TOYOTA YUICHI (JP)

Classification:

- international: G06F17/21; G06F17/24; G06F17/30; G06Q30/00;
G06Q50/00; G06T1/00; G06F17/21; G06F17/24;
G06F17/30; G06Q30/00; G06Q50/00; G06T1/00; (IPC1-
7): G06F17/60

- European: G06F17/21; G06F17/24F; G06F17/30W7;
G06F17/30W9V

Application number: WO2001JP11663 20011228

Priority number(s): JP20010059034 20010302

Also published as:

EP1365334 (A1)
US2004148572 (A)
JP2004287471 (A)
CN1509450 (A)

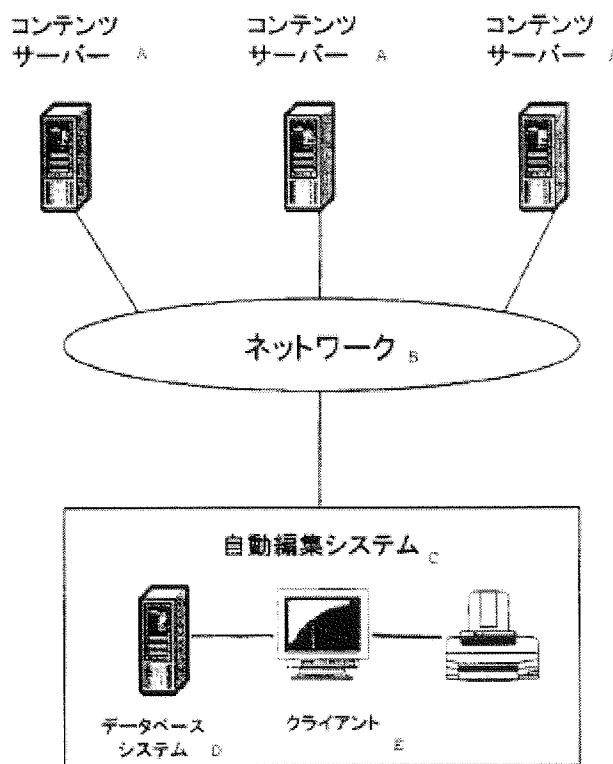
Cited documents:

JP8202863
JP2000148435
JP8263441
JP11250145
JP2000112806
more >>

Report a data error he

Abstract of WO02071288

When a user outputs, e.g., a plurality of sheets of a content by printing the contents of a variable part in page data to be automatically edited is automatically edited/outputted for each customer by using customer data, a marketing database, and so on. A user terminal is provided with an automatic editing system for page data. In a database system connectable with the user terminal, stored is data on relation about what content is arranged on the variable part in the page data when the page data is outputted. The user terminal designates a layout of the page data, acquires data for automatically selecting and outputting a content by accessing a content database in accordance with the relation, creates page data according to the layout, and outputs it. During the processings, a content arranged in the variable part is automatically selected and inserted for every output in accordance with the relation.



A...CONTENT SERVER

B...NETWORK

C...AUTOMATIC EDITING SYSTEM

D...DATABASE SYSTEM

E...CLIENT

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

(19) 世界的な所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2002 年 9 月 12 日 (12.09.2002)

(10) 国際公開番号
WO 02/071288 A1



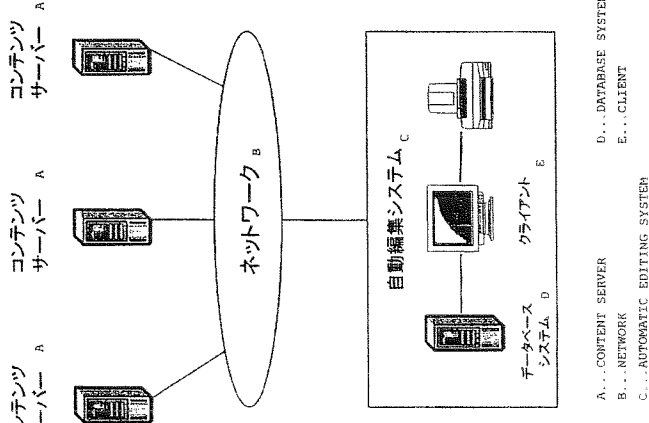
- (51) 国際特許分類: G06F 17/60
- (21) 国際出願番号: PCT/JP01/1663
- (22) 国際出願日: 2001 年 12 月 28 日 (28.12.2001)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ: 特願 2001-59034 2001 年 3 月 2 日 (02.03.2001) JP
- (71) 出願人 (米国の除外指定国について): フォーシス・ビジネスプロモーション株式会社 (FOUR-SIS BUSINESS PROMOTION KABUSHIKI KAISHA)

[続葉有]

(54) Title: AUTOMATIC EDITION SYSTEM

(54) 発明の名称: 自動編集システム

(57) Abstract: When a user outputs, e.g., a plurality of sheets of a content by printing the contents of a variable part in page data to be automatically edited is automatically edited/outputted for each customer by using customer data, a marketing database, and so on. A user terminal is provided with an automatic editing system for page data. In a database system connectable with the user terminal, stored is data on relation about what content is arranged on the variable part in the page data when the page data is outputted. The user terminal designates a layout of the page data, acquires data for automatically selecting and outputting a content by accessing a content database in accordance with the relation, creates page data according to the layout, and outputs it. During the processings, a content arranged in the variable part is automatically selected and inserted for every output in accordance with the relation.



[続葉有]



(74) 代理人: 金原正道 (KANEHARA, Masamichi), 〒150-0034 東京都渋谷区代官山町16番地5号 アドレスガーデン代官山304 Tokyo (JP).

(81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AU, BA, BB, BG, BR, BZ, CA, CN, CO, CR, CU, CZ, DM, DZ, EE, GE, GR, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KP, KR, LC, LK, LR, LT, LV, MA, MG, MK, MN, MX, NO, NZ, PL, RO, SG, SI, SK, TT, UA, US, UZ, VN, YU, ZA.

(84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SI, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア特許のガイドラインノート」を参照。

添付公開書類:
— 国際調査報告書

(57) 要約:

利用者がコンテンツを用いて印刷等の出力を複数枚行う場合に、自動編集されるページデータの内の可変部分のコンテンツを、顧客データ、マーケティングデータベースなどを用いて、顧客ごと等にページデータの自動編集・出力する。

利用端末にはページデータの自動編集システムが備えられ、利用端末に接続されるデータベースシステムには、ページデータを複数出力する際に、ページデータの内の可変部分にいずれのコンテンツを配置するかに関連付けを設定するデータが記憶され、利用端末において、ページデータのレイアウト指定処理と、前記の関連付けに従い、コンテンツデータベースにアクセスし、コンテンツを自動的に選択して出力するためのデータ取得処理と、レイアウトに従いページデータを生成し複数出力する処理において、可変部分に配置されるコンテンツを、前記の関連付けに従い、複数の出力のそれぞれの出力毎に自動的に選択して挿入する処理を行う。

明 細 書

自動編集システム

技術分野

本発明は、コンピュータ・ネットワークにアクセスし、ユーザーが画像ファイルその他のコンテンツ及びレイアウト情報を用いて、所望のレイアウトを行いページデータを生成して複数の出力を行う際に、自動編集されるページデータの内の可変部分にいずれのコンテンツを配置するかに関連付けをあらかじめユーザーのデータベースにおいて設定することにより、利用者端末から一又は複数の所望のコンテンツを自動的に選択して、複数の出力のそれぞれの出力ごとにいずれかのコンテンツを自動的に選択して挿入し、出力がされる処理を行う自動編集システムに関する。

背景技術

近年、コンピュータ・ネットワークや通信環境の発達に伴い、インターネットに代表される商業活動などのビジネスが活発になってきている。ショッピング・モールやオンラインなどのWebサイトも多数存在し、それらに伴う決済方法などの技術も様々なものが開発されている。

また、パーソナル・コンピュータなどの情報機器以外にも、携帯情報端末や、携帯電話、PHS、さらにはインターネットTVやゲーム機器などの情報家電などが広く普及している。携帯電話などの中には、ブラウザ機能を搭載したものも登場し、携帯電話端末から、インターネットのWebページを閲覧することも可能になっている。

このような中で、コンピュータ・ネットワークを通じてユーザーが様々なコンテンツにアクセスし、コンテンツの閲覧、印刷などの出力、ダウンロードによる入手などが可能になってきており、オンラインでのコンテンツ入手の対価やその著作権（あるいは著作権使用料）に関する技術に対するニーズが急速に高まっている。電子ネットワークを通じて、音楽の配信など各種コンテンツを配信したり、閲覧できるようにしたシステムが開発されている。

また、これらに伴う課金のための手段や、配信等を行う情報の圧縮技術、著作権やプライバシー情報等の保護のための暗号化技術、あるいは利用者が簡単な操作で利用できるようにするためのユーザー・インターフェイスなどが開発されている。

一方、こうした課金処理などの問題がクリアされるならば、様々なコンテンツを利用できることはコンテンツ利用者にとっても、またコンテンツの提供者にとっても便利なことである。

さらに、コンテンツを自由に選択すると共に、コンテンツを自由にレイアウトして、出版物、小部数の冊子、ポスター、パンフレットやチラシ、ハガキ、手紙、各種文書などの印刷物、その他の編集されたプリント媒体などが出力できるならば、手間の面からも、またコスト的な面からも、さらには制作の時間的な面からも、その利便性は飛躍的に向上する。

このような従来の技術としては、例えば、特開2000-67138「オンデマンド帳票流通・発行システム」においては、紙の帳票と、その電子帳票を一括管理することにより、各種申請手続きの効率向上を図り、且つオンデマンドで帳票の入手を可能にするための技術が開示されている。

この発明によれば、帳票データベースに、各種申請手続きに使用する帳票と、これら各手続きに関連する帳票と、それらを互いに関連付ける属性に関するデータが格納され、ユーザ支援ナビゲーション部が、ユーザ端末からインターネットを介して入力される要請に従って、前記帳票データベースから必要とする帳票及び関連する帳票を検索し、端末の画面上に表示し、帳票の記入から作成した帳票の提出までの操作を支援する機能を有し、且つ、発行システム部がトランザクションデータベースから記入データを受け取り、帳票データベースから帳票の帳票形態データと記入位置の情報を取得して、両者を組み合わせて情報が付与された帳票を紙及びデジタルで発行する機能を有している。

しかしながら、上記技術においては、レイアウトデータに従いページデータを生成して複数出力する処理において、自動編集されるページデータに含まれる可変部分に配置されるコンテンツは、前記の関連付けに従い、複数の出力のそれぞれへの出力ごとにいずれかのコンテンツを自動的に選択して挿入し、自動編集をする

ることではない。

利用者がコンテンツを出力することによりその時点での課金処理を行い、出力をしない場合にはコンテンツの利用を制限するような制御技術は開示されていない。したがって著作権等の保護などが図られず、コンテンツの提供や流通に支障が生じる。

しかも課金をする際のコンテンツのサイズ、解像度、出力方法等に応じた課金処理を行ったり、課金処理が行われない場合（すなわち出力等をしない場合）のコンテンツの保護を行うためには、その利用が制限される必要がある。

また、コンテンツのサイズ、解像度、出力方法等に応じた課金処理を行ったりするために効率的で、しかもコンテンツ利用者がサイズ、解像度、出力方法等を課金処理がされる時点において指定することが可能なシステムが構築できるならば、よりユーザーにとっては利便性の高いものとなる。

また、特開平 1 1 - 3 5 2 5 9 8「インターネットを利用したプリント写真処理の方法とラボシステム」においては、インターネットを利用したプリント写真処理の方法とラボシステムの提供するための技術が開示されている。

この発明によれば、ラボシステムはフィルムを現像し、すべてのラボシステムでユニークな ID を付加して画像データとして蓄積する。ラボシステムは、インターネットに接続された任意のラボシステムに蓄積された画像データをプリントする。このようにして本願発明では、ラボシステムが画像データを蓄積し、すべてのラボシステムでユニークな ID で管理され、更にインターネットで相互に接続されているので、画像データの所有者の許諾を受けたユーザーは、任意のラボシステムでプリントが可能となる。

しかしながら、この発明においても同様に、レイアウトデータに従いページデータを生成して複数出力する処理において、自動編集されるページデータに含まれる可変部分に配置されるコンテンツは、前記の関連付けに従い、複数の出力のそれぞれの出力ごとにいずれかのコンテンツを自動的に選択して挿入し、自動編集をすることはできない。コンテンツを出力ごとに変えて挿入されるようにする場合には、出力の一枚ごとにコンテンツを手動操作により指定する必要がある。

また、コンテンツをインターネットを通じていったんダウンロードする処理と、

ダウンロードされたコンテンツをレイアウト中に挿入する処理とを行う必要がある。

また、利用者がコンテンツを出力することによりその時点での課金処理を行い、出力をしない場合にはコンテンツの利用を制限するような制御技術は開示されていない。したがって著作権等の保護などが図られず、コンテンツの提供や流通に支障が生じる。

しかも課金をする際のコンテンツのサイズ、解像度、出力方法等に応じた課金処理を行ったり、課金処理が行われない場合（すなわち出力等をしない場合）のコンテンツの保護を行うためには、その利用が制限される必要がある。

また、コンテンツのサイズ、解像度、出力方法等に応じた課金処理を行ったりするために効率的で、しかもコンテンツ利用者がサイズ、解像度、出力方法等を課金処理がされる時点において指定することが可能なシステムが構築できるならば、よりユーザーにとっては利便性の高いものとなる。

また、特開平 1 1 - 1 6 1 6 7 3「カタログ作成システム」においては、カタログの作成時間を短縮するための技術が開示されている。

インターネット網に接続された WWW サーバにてカタログを作成するためのカタログデータをカタログデータベースとして一括管理するとともに、パソコンのブラウザから WWW サーバに接続したときに、所定の入力画面を表示させつつ、同入力画面における入力内容に応じてカタログデータベースを操作するようにしたため、カタログデータベースの内容をリアルタイムで共有することができ、カタログを容易、かつ短時間で作成することが可能なカタログ作成システムを提供することができる。

しかしながら、この発明においても同様に、レイアウトデータに従いページデータを生成して複数出力する処理において、自動編集されるページデータに含まれる可変部分に配置されるコンテンツは、前記の関連付けに従い、複数の出力のそれぞれの出力ごとにいずれかのコンテンツを自動的に選択して挿入し、自動編集をすることはできない。コンテンツを出力ごとに変えて挿入されるようにする場合には、出力の一枚ごとにコンテンツを手動操作により指定する必要がある。

また、コンテンツをインターネットを通じていったんダウンロードする処理と、

ダウンロードされたコンテンツをレイアウト中に挿入する処理とを行う必要がある。

利用者がコンテンツを出力することによりその時点での課金処理を行い、出力をしない場合にはコンテンツの利用を制限するような制御技術は開示されていない。したがって著作権等の保護などが図られず、コンテンツの提供や流通に支障が生じる。

しかも課金をする際のコンテンツのサイズ、解像度、出力方法等に応じた課金処理を行ったり、課金処理が行われない場合（すなわち出力等をしていない場合）のコンテンツの保護を行うためには、その利用が制限される必要がある。

また、コンテンツのサイズ、解像度、出力方法等に応じた課金処理を行ったりするために効率的で、しかもコンテンツ利用者がサイズ、解像度、出力方法等を課金処理がされる時点において指定することが可能なシステムが構築できるならば、よりユーザーにとっては利便性の高いものとなる。

さらに、印刷時の課金処理に関する技術としては、例えば、特開平11-119937号「ネットワークプリンタ」においては、マルチプロトコル対応のネットワークプリンタにおいて、正しく課金管理をすることを可能にするための技術が開示されている。

この発明によれば、課金情報と印刷対象データを含んだマルチプロトコルの通信印刷データを受け取る通信プロトコル部と、通信印刷データに印刷処理命令を付加し出力する通信アプリケーション部と、課金管理を行うときはユーザーが選択した通信プロトコルおよび通信アプリケーションにおける通信印刷データのみを出力する課金管理プロトコル選択手段とを有するネットワークアダプタと、ネットワークアダプタから出力された通信印刷データを受け、出力するコントローラと、印刷対象データを印刷する印刷部と、印刷部から課金情報を取得する課金管理部とをネットワークプリンタに備えることにより正しく課金管理をすることができ

る。

このように、課金情報と印刷対象データを含んだマルチプロトコルの通信印刷データを用いることにより、課金管理をすることができるとネットワークプリンタが実現されているものの、コンテンツのサイズ、解像度、出力方法等に応じた課

金処理を行ったりするために効率的で、しかもコンテンツ利用者がサイズ、解像度、出力方法等を課金処理がされる時点において指定すること、そのためのコンテンツのデータ構造、及びそのコンテンツ・データを用いた課金のための技術については開示されていない。

さらに、コンテンツを用いて編集作業を行い、紙媒体などへの印刷等の出力を行う場合に、例えばチラシや、企業のダイレクトメール、案内状などの各種の文書などにあつては、用途あるいは使用目的により、異なるコンテンツをレイアウト中に配置したい場合がある。

一例をあげれば、顧客へのダイレクトメールの印刷物において、送付する顧客ごとに異なる画像を配置したい場合や、あるいは商店のチラシなどで地域ごとに異なるコンテンツを配置したい場合などである。

そこで、上記課題を解決するため、本発明の目的は、利用者がコンテンツを用いて例えばチラシや、企業のダイレクトメール、案内状などの各種の文書などの編集作業を行い、紙媒体などへの印刷等の出力を行う際に、所望のコンテンツを検索・抽出・選択すると共に、出力枚数を複数行う場合に、自動編集されるページデータの内の可変部分にいずれのコンテンツを配置するかをあらかじめユーザー側のデータベースで設定しておき、生成されたページデータの出力を行う自動編集システムを提供することにある。

本発明は、コンピュータ・ネットワークにアクセスし、ユーザーが画像ファイルその他のコンテンツ及びレイアウト情報をを用いて、所望のレイアウトを行いページデータを生成して複数の出力を行う際に、自動編集されるページデータの内の可変部分にいずれのコンテンツを配置するかに関連付けをあらかじめユーザーのデータベースにおいて設定することにより、利用端末から一又は複数の所望のコンテンツを自動的に選択して、複数の出力のそれぞれの出力ごとにいずれかのコンテンツを自動的に選択して挿入し、出力がされる処理を行う自動編集システムを提供することにある。

また、コンテンツをインターネットを通じていったんダウンロードする処理と、ダウンロードされたコンテンツをレイアウト中に挿入する処理とを行わずに可能にすることを目的とする。

また、ページデータを生成するためのレイアウト上に配置するコンテンツを選択し、出力するためにページデータの取得を行うことにより、自動編集処理をして出力等をした時点での課金処理を行い、しかも課金をする際のコンテンツのサイズ、解像度、出力方法等に応じた課金処理を行ったり、課金処理が行われない場合（すなわちデータの取得・出力等をしない場合）のコンテンツの保護を行うための自動編集システムを提供することにある。

発明の開示

上記課題を解決するため、請求の範囲 1 に記載の発明においては、クライアントである利用者端末と、利用者端末に接続されて備えられるデータベースシステムと、出力手段とを含むシステムにより構成される利用者コンピュータシステムと、

利用者が利用者端末から接続するコンピュータネットワークと、

前記のコンピュータネットワークを介してアクセスを行うためのコンテンツサーバとにより構成される自動編集システムであって、

前記のコンテンツサーバには、コンテンツが記憶されているコンテンツデータベースが備えられ、

前記の利用者端末にはページデータを編集するための自動編集システムが備えられ、

利用者端末に接続して備えられる前記のデータベースシステムには、前記のページデータを複数出力する際に、自動編集されるページデータの内の可変部分にいずれのコンテンツを配置するかの設定を記憶されており、

利用者端末において、

ページデータのレイアウトを指定する処理と、

自動編集されるページデータの内の可変部分にいずれのコンテンツを配置するか、前記の関連付けに従い、利用者端末から、前記のコンテンツデータベースにアクセスし、一又は複数の所望のコンテンツを自動的に選択して出力するためにデータの取得を行う処理と、

前記のレイアウトデータに従いページデータを生成して複数出力する処理において、自動編集されるページデータに含まれる可変部分に配置されるコンテンツは、前記の関連付けに従い、複数の出力のそれぞれの出力ごとにいずれかのコンテンツを自動的に選択して挿入し、自動編集出力がされる処理を行うことを特徴とする、自動編集システムであることを特徴としている。

上記課題を解決するため、請求の範囲 2 に記載の発明においては、請求の範囲 1 に記載の発明において、

前記のコンテンツサーバには、コンテンツが記憶されているコンテンツデータベースと、レイアウト情報が記憶されているレイアウト情報データベースとが備えられることを特徴とする、請求の範囲 1 に記載の自動編集システムであることを特徴としている。

上記課題を解決するため、請求の範囲 3 に記載の発明においては、請求の範囲 1 又は 2 に記載の発明において、

前記のコンテンツサーバは、コンピュータネットワークを介して分散配置される複数のサーバであることを特徴とする、請求の範囲 1 又は 2 のいずれかに記載の自動編集システムであることを特徴としている。

上記課題を解決するため、請求の範囲 4 に記載の発明においては、請求の範囲 1 ～ 3 に記載の発明において、

分散配置された前記のコンテンツサーバに記憶されるコンテンツは、所定の形式のデータ構造を有するコンテンツであって、

自動編集されるページデータの内の可変部分にいずれのコンテンツを配置するか、前記の関連付けに従い、利用者端末から、前記のコンテンツデータベースにアクセスし、一又は複数の所望のコンテンツを自動的に選択して出力するためにデータの取得を行う処理において、

関連付けに従いコンテンツを検索し、自動編集されるページデータの内の可変部分にいずれのコンテンツを配置するかを判定処理を行うためのデータが少なくとも含まれているコンテンツであることを特徴とする、請求の範囲 1 ～ 3 のいずれかに記載の自動編集システムであることを特徴としている。

上記課題を解決するため、請求の範囲 5 に記載の発明においては、請求の範囲

1～4に記載の発明において、

利用者端末に接続して備えられる前記のデータベースシステムに記憶されている、ページデータを複数出力する際に自動編集されるページデータの内の可変部分にいずれのコンテンツを配置するかに関連付けを設定するためのデータは、自動編集され出力されるページデータを提供する複数の対象者に関するデータ、及び、個々の対象者ごとにページデータを自動編集するためにコンテンツとの関連付けを行うための設定データが含まれており、
データベースシステムに記憶されたデータに従って、対象者ごとに自動編集されたページデータが出力されることを特徴とする、請求の範囲1～3のいずれかに記載の自動編集システムであることを特徴としている。

上記課題を解決するため、請求の範囲6に記載の発明においては、請求の範囲5に記載の発明において、

利用者端末に接続して備えられる前記のデータベースシステムに記憶されているデータは、広告、ダイレクトメール、会社案内、カタログ、その他のページデータを対象者ごとに出力するためのマーケティングデータを含むデータであることを特徴とする、請求の範囲5に記載の自動編集システムであることを特徴としている。

上記課題を解決するため、請求の範囲7に記載の発明においては、請求の範囲1～6に記載の発明において、

利用者端末に接続して備えられる前記のデータベースシステムには、さらに、前記のページデータを複数出力する際に、自動編集されるページデータに含まれるコンテンツを、いずれのレイアウトに配置するかに関連付けを設定するためのデータが記憶されており、
前記のレイアウトデータに従いページデータを生成して複数出力する処理において、自動編集されるページデータに含まれる可変部分に配置されるコンテンツは、前記の関連付けに従い、複数の出力のそれぞれの出力ごとにいずれのレイアウトかを自動的に選択してコンテンツを挿入し、自動編集出力がされる処理を行うことを特徴とする、自動編集システムであることを特徴としている。

上記課題を解決するため、請求の範囲8に記載の発明においては、請求の範囲

1～7に記載の発明において、

前記システムにはさらに、前記のコンテンツサーバと連携して課金管理を行うためのコマースサーバとが備えられ、
生成されたページデータの出力を行うことにより課金処理を行うことを特徴とする、請求の範囲1～7のいずれかに記載の自動編集システムであることを特徴としている。

上記課題を解決するため、請求の範囲9に記載の発明においては、請求の範囲1～8に記載の発明において、

前記の生成されたページデータの出力を行うことにより課金処理を行う際に、利用者端末において、コンテンツのデコードを行うことを特徴とする、請求の範囲1～8のいずれかに記載の自動編集システムであることを特徴としている。

上記課題を解決するため、請求の範囲10に記載の発明においては、請求の範囲1～9に記載の発明において、

前記のコンテンツは、デコードキーを用いることによりデコードが可能な独自のフォーマットによりエンコードされたコンテンツであることを特徴とする、請求の範囲1～9のいずれかに記載の自動編集システムであることを特徴としている。

上記課題を解決するため、請求の範囲11に記載の発明においては、請求の範囲

10に記載の発明において、

前記のコンテンツには、コンテンツの利用の制御をするための属性情報が含まれており、前記のデコードキーを用いることにより、コンテンツの利用を制限する制御が解除されてデコードされることを特徴とする、請求の範囲10に記載の自動編集システムであることを特徴としている。

上記課題を解決するため、請求の範囲12に記載の発明においては、請求の範囲10又は11に記載の発明において、

前記のコンテンツは、出力する方法や、出力されるコンテンツのサイズ、解像度、出力枚数、その他の条件の内の一又は複数の利用条件を指定して、デコード及び課金が行われることを特徴とする、請求の範囲10又は11のいずれかに記載の自動編集システムであることを特徴としている。